



第5回 学校と協働するSTのための講座

「読み書きの基盤となる音韻認識について」

主催 一般社団法人 東京都言語聴覚士会（地域生活支援局 特別支援教育部）
共催 上智大学言語聴覚研究センター

日時：2019年11月30日（土）
13:30-17:00（受付13:00～）

場所：上智大学 図書館棟 L-821（四ッ谷駅より徒歩5分）
※大学正門より、構内立て看板の案内表示をご覧ください


講師：原 恵子先生 上智大学言語聴覚研究センター准教授

近年、学習障害のある子どもの教育的な配慮が注目されています。インクルーシブ教育システムにおいても合理的な配慮が整備され始めました。

本講座では、「読み書き困難」の背景にある「音韻認識」について学びます。音韻認識とはなにか、読み書きの機能と音韻認識はどのように関与しているのかについて探っていきます。

講師の原 恵子先生は、「音韻認識」について長年、興味と情熱をもって研究していらっしゃいます。講義は、音韻認識の理論的な背景を学び、事例紹介を通して理解を深めます。また、参加者の皆さまが、日ごろ実践現場で感じていらっしゃる困難さ、疑問などを質問できる時間を設ける予定です。

多様な学び方をする子どもたちの教育支援のために、言語聴覚士と教育・療育関係者が共に学びあい、協働することが大切だと考えます。保育、療育、教育の関係者の皆さま、そして言語聴覚士の皆さま、ふるってご参加いただけますよう心からお待ちしております。



参加費：東京都＆各都道府県の言語聴覚士会会員：500円、学生：無料
一般参加者：3000円 ※参加費は当日会場にてお受けいたします。

定員：80名（定員になりしだい締切）

申込：下記を記載してe-mailでお申し込みください。

gakko-st@st-toshikai.org（担当：黒田）

件名： 第5回学校と協働するSTのための講座

- ①氏名、②勤務先、③電話番号、④メールアドレス
 - ⑤都・県士会員／一般／学生／その他
- 